

2022年1月31日
損害保険ジャパン株式会社

富山市、第一生命保険株式会社との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン株式会社（取締役社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン」）は、富山市（市長：藤井 裕久）、第一生命保険株式会社（代表取締役社長：稲垣 精二、以下「第一生命」）と連携し、市民サービスの向上、健康的な生活の実現および地域活性化に関する取組みを推進するため、『包括連携協定』を1月31日に締結しましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパンは、お客さまの安心・安全・健康な暮らしを支える保険会社として、最高品質のサービスをご提供することで持続可能な社会の実現に向けて取り組んでいます。このたび第一生命と共同で、富山市へ市民サービスの向上、地域活性化に貢献するための包括連携についてご提案しました。三者協議を進めた結果、このたびの包括連携協定に至ったものです。

2. 協定の目的

富山市と第一生命、損保ジャパンは、健康増進や子育て・高齢者支援および防災・減災対策に関することなど、幅広い分野での緊密な三者連携と協働による活動を推進し、地域活性化と健康的な生活の実現、市民サービスの向上に取り組めます。

3. 協定の主な内容

第一生命および損保ジャパン、両社の強みや特徴が活かせる以下の11分野において業務提携を行います。

- (1) 健康増進に関すること
- (2) 地域の防災、安全、安心に関すること
- (3) 子育て支援に関すること
- (4) 高齢者支援に関すること
- (5) 若者定着に向けた支援に関すること
- (6) ワークライフバランスの推進に関すること
- (7) スポーツ振興に関すること
- (8) 観光物産の振興に関すること
- (9) 環境保全に関すること
- (10) 市政情報の発信や市民の意識調査に関すること
- (11) その他市民福祉の向上に関すること

4. 今後について

損保ジャパンは、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上